

館山市統合型校務支援システム導入・運用業務委託提案評価基準

A 企画提案書及びプレゼンテーションの評価			項目の満点 400点
(1)	会社概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市が示した要求仕様等を十分に理解しているか</li> <li>・本業務に対する実績は十分か</li> </ul>	30点
(2)	システム構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム全体像がわかりやすく、システムの総合的な充実度を満たしているか</li> <li>・個人情報を取り扱う上で、セキュリティ対策について具体的かつ的確な提案がされているか</li> <li>・障害に備え、安心・安全・快適に利用できるシステム構成か（冗長性、バックアップ、アクセス集中時の対応等）</li> </ul>	100点
(3)	システム要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【運用実績】千葉県内の他自治体での運用実績は十分か</li> <li>・【システムの特徴・操作性】画面が見やすく機能や操作がわかりやすいか、校務の効率化・迅速化・正確性の向上に期待できるか、誤入力を防止する機能があるか</li> <li>・【外字】外字ファイルの作成・配信方法の提案は十分か（外字対応の可否、作成方法、頻度、学校現場での負担など）</li> <li>・【学籍管理】手持ちの名簿データの取り込みは容易にできるか、利用者側で項目の追加は可能か、システムから出力される児童生徒名簿は使いやすいか</li> <li>・【出欠管理】出欠情報を効率的に登録できるか、利用者側で出欠記号・理由の設定は可能か</li> <li>・【成績処理（通知表・指導要録・調査書）】成績処理の登録や集計がしやすい工夫があるか、特別支援学級の児童生徒の成績処理がしやすい工夫がなされているか、通知表は学校ごとにレイアウト変更や項目追加が可能か</li> <li>・【保健管理】各種記録（出欠席記録・来室記録・健康診断記録等）の入力・集計機能は使いやすいか</li> <li>・【グループウェア】メール・スケジュール・掲示板・校内アンケート等の機能は使いやすいか</li> <li>・【帳票】システムから出力される帳票は使いやすいか（標準的な帳票で対応可能か、カスタマイズにより対応可能か、利用者側で編集可能か等）、法改正による国・県の様式変更に対応しているか</li> </ul>	100点
(4)	導入作業、研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【導入作業の実施体制・スケジュール】各従事者の連携が取れているか、本市や学校現場の負担を考慮したスケジュールになっているか</li> <li>・【既存環境への設定変更作業】具体的な作業内容が示されているか、学校現場での負担はないか（本調達外での設定変更作業は少ないか）</li> <li>・【既存データの取り込み】提案された方法で学校現場の負</li> </ul>	70点

		担は軽減されるか、取り込むデータの正確性が担保される工夫があるか ・【研修会】実施体制や研修計画は十分か	
(5)	運用保守	・【ヘルプデスク】問い合わせ窓口の実施体制は十分か、問い合わせ窓口の対応時間は十分か ・【障害発生時の対応】迅速に対応できる体制になっているか（リモート保守での対応の場合、セキュリティ対策は十分なされているか） ・【システム改修、拡張性・将来性】法改正によるシステム改修は十分に対応されるか、導入後の定期的なバージョンアップの対応がされるか、今後の将来性の提案は十分か	70点
(6)	追加提案	・本市にとって、有益な提案内容か	30点
A (1)～(6)については、各委員が5段階評価により400点満点で評価し、委員11名分の平均点（小数点第3位を四捨五入）を当該事業者の評価点数とする。			
<b>B 機能要件表の評価</b> 機能要件表の記載項目の対応により得点化する。①～④の合計点数が当該事業者の評価点数となる。 ①配点（3点）×（◎：標準で対応可 回答数） ②配点（3点）×（○：機能カスタマイズ又は代替案で対応可（無償） 回答数） ③配点（1点）×（△：機能カスタマイズ又は代替案で対応可（有償） 回答数） ④配点（0点）×（×：対応不可 回答数） ※○：機能カスタマイズ又は代替案で対応可の場合のうち、当該費用が本契約内に含まれる。 ※△：機能カスタマイズ又は代替案で対応可の場合のうち、当該費用が本契約内に含まれない。			0点 ～300点
<b>C 価格の評価</b> 最も提案金額が低い団体（a）を300点とする。 他の団体は、下記の数式により得点を算出する。 （aの金額／当該団体の金額）×配点（小数点第3位を四捨五入）			0点 ～300点
※B及びCについては、対応の可否、価格等の序列により採点が決まるもので、あらかじめ事務局が評価点を算出し、評価シートに記入して委員に配付する。			
評価点合計			1,000点

※ C「価格の評価」を除く、A「企画提案書及びプレゼンテーションの評価」及びB「機能要件表の評価」の評価点の合計が420点（平均的な内容）未満の事業者は、失格とする。